

確かなことばの力を身につけ、自己をいきいきと表現する子どもの育成  
～一人ひとりが輝く国語科の学習の創造～

〔児童の実態〕

表現への意欲は見られるが、ことばに対する関心や知的なひらめきが不足しているため、ことばによる豊かな表現力が育っていない。

- ・語彙が乏しい。
- ・ことばを大切にしない。
- ・コミュニケーションがうまくとれない。

学校教育目標

ふるさとを愛し お互いに認め合う  
心豊かでたくましい子どもの育成

国語科で目指す子ども像

- ことばに関心を持ち、自分のことばとして身につけようとする子
- ことばに対する知識・理解を深め、豊かに考えることができる子
- 自分のことばで進んで表現しながら、互いに思いを伝え合うことができる子



学びあう場づくり

1. ことば遊び的な手法の工夫

- ・ことば集め
- ・俳句作り
- ・早口言葉

2. 音声表現活動を取り入れる工夫

- ・音読 ・暗唱
- ・スピーチタイム
- ・言葉遊び集会
- ・にこにこふれあい集会

3. さまざまな文章や資料を活用したり、思いや考えを伝え合ったりする機会の充実

- ・ワークシート
- ・ペア対話
- ・グループ対話

環境づくり

1. 言語環境の整備

- ・今月の詩の掲示
- ・ことばの広場の掲示
- ・教室掲示の工夫

2. 読書環境の整備

- ・読み語り（保護者、地域ボランティア、非常勤講師、図書委員会）
- ・図書室の整備
- ・学習関連図書の充実

3. 教職員研修による指導力の向上

- ・俳句研修会
- ・群読発表
- ・授業研究
- ・研修視察

国語科の授業づくり

1. 題材との出会いの場の工夫

豊かな言語表現に興味・関心を持つための手立て

2. ことばをよりどころとして考えを深める場の工夫

豊かに考えたり、表現したりする手がかりとなることばに着目するための手立て

3. ことばを表現に生かす場の工夫

身につけたことばの力を実感できるような手立て

4. 主体的な学習の進め方の工夫

課題解決に向けて、進んで学習に取り組もうとするための手立て

家庭地域との連携

- ・授業公開
- ・ホームページ
- ・地域の方の取材協力
- ・学校便り
- ・いきいき発表会
- ・地域コーディネーターとの連携（学校支援地域本部事業）
- ・学級便り

- ・実態把握
- ・評価分析
- ・考察改善